リニューアルの奥羽山荘

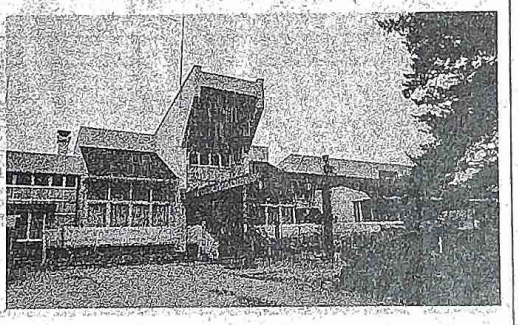
花火と温泉楽しんで

毎月3日間打ち上げへ

大仙市太田町の川口温泉「奥羽山荘」がきょう1日にリニューアルオープンし、花火観賞付き宿泊プランを売り出す。毎月、3日間連続で宿泊客向けに花火を打ち上げる。

奥羽山荘は太田町東部の真木真昼県立自然公園近くに立地。周辺には全国最大級の秋田太田奥羽グラウンドゴルフ場や体験農園、動物舎などがある。

花火は原則、月と日の数字が同じ日から3日間打ち上げる。今月は8～10日のほか、今年延期される全国花火競技大会（大曲の花火）が開催予定だった29日から31日まで打ち上げる。9月は9～11日。



1回の打ち上げは75発程度。打ち上げの様子の見学や、煙火会社によるミニ講座も行う。料金は食事付きで1人1泊1万5千円、3泊4万円。

花火打ち上げの期間以外も宿泊できるほか、日時を指定しての花火打ち上げも予約制で行う。

奥羽山荘は老朽化などで5月末に閉館。住宅設備管理などを手掛ける同市刈和野の佐々木興業が改修し経営を引き継いだ。佐々木正光社長は「地元の煙火会社による鮮やかな大輪の花火と、温泉を楽しんでほしい」とPRしている。

問い合わせは奥羽山荘☎0187・88・1717

（高橋さつき）

きょう営業再開

きょう1日にリニューアルオープンする大仙市の奥羽山荘